

「第11回山形大学・寒河江市産学官連携交流会」を開催（9/26）

9月26日（月）、寒河江市技術交流プラザ等において「山形大学・寒河江市産学官連携交流会」を開催しました（主催：寒河江市、寒河江市技術振興協会、（公財）山形大学産業研究所、山形大学工学部）。この交流会は「研究開発意欲の喚起と産学連携意欲の高揚に資する」ことを目的に年1回開催しているもので、11回目の今回は寒河江市の24の企業等から39名、山形大学の教職員を含め合計48名が参加しました。

はじめに、寒河江市の佐藤洋樹市長から「産学官の連携を形あるものにしていきたい」と挨拶があったあと、山形大学の伊藤浩志教授（工学部副学部長・有機材料システム研究科長）が「次世代自動車用プラスチックの現状と成形加工技術」をテーマに「研究を地域産業に役立てていきたい」などと講演しました。

引き続き、2グループに分かれ寒河江市内の企業（TPR工業(株)様、日東ベスト(株)様、佐藤繊維(株)様）を見学し、情報交換懇談会を行いました。

今回の交流会は、産学官の連携意識を高める大変貴重な場となりました。山形大学工学部では今後も地域の自治体や企業等の連携・交流を深めてまいります。



主催者挨拶する佐藤洋樹寒河江市長



講演する伊藤浩志教授



TPR工業(株)様の見学



佐藤繊維(株)様での情報交換懇談会